

# 全日本護身武道

## 連盟新聞



### 第九回護身武道演武会

日時 平成二十八年一月十日(日)  
場所 台東区牛戸 1・1・10  
台東区リバーサイドスポーツセンター3階 第一武道場

主催 護身武道 小林会  
主管 NPO法人 全日本護身武道連盟

### 式次第

館長挨拶 小林慧吉  
鏡開き式 長島久徳

表彰式 他武道参戦 瀧井 正

抽選会 笠置博史

### 奉納護身武道演武会

開会式 中武 寛  
開会宣言 中嶋雅隆  
心得唱和 平戸俊一  
ストレッチ 竹下剛史  
基本練習 長島久徳

他武道参戦発表会 笠置博史・竹下剛史

道場別既定演武

師範演武

護身武道教室

閉会式 中武 寛  
表彰式 平戸俊一  
大会講評 大関浩一  
閉会宣言 大関浩一

### 司会・進行

瀧井師範

館長挨拶

新年のあいさつを改めまして行いたいと思っております。あけましておめでとうございます。今年度の締めくくりとして、2016年の初めとして、重要な行事となっております。昨年、三行事とともに講座開設イベントに派遣事業として出向し、護身武道の理解と認識に寄与することができたものと思っております。今年も、昨年にも増して派遣事業を展開していきたいと思っております。就学児童のみならずには、いじめたりい人づくり、社会人には、めげない責任を背負い人づくりを目指してまいります。皆さんが、護身武道をこれからも自信と誇りをもって学ぶことができるように、指導者一同 研鑽努力を怠ることなく指導していきたいと考えております。一人一人が、護身武道家です、連盟の宝なのです。自信と誇りをもって胸を張って生活していただきたいと思っております。今演武会に向けて、各道場それぞれに工夫努力を、先生ともにされてきたと思います。悔いの無いよう披露してください。最後に、怪我の無いよう、楽しく頑張ってくださいませ。

### ◎鏡開き式 長島師範

新年明けましておめでとございます。これから、鏡開き式を行います。鏡仏にお供えた鏡もちを割って食べ、無病息災を願って行う行事です。それでは、皆様のご多幸と益々の躍進と無病息災を祈願しまして、一緒にご唱和をお願いします。エイ。

### ◎演武順番抽選会 笠置師範

演武順番  
①城北道場  
②世田谷道場  
③東葛道場  
④上野道場  
⑤三鷹道場  
⑥本部道場

### ◎表彰式 他武道参戦 瀧井師範

他武道参戦者への表彰の趣旨説明何故他武道参戦をするのか。他武道参戦をすることの意義にはいくつかあると思えます。  
1. 非日常の状態を体験する。  
2. 他の土俵で制限があるが如何に信じた護身武道の精神を発揮できるか。  
3. 違う武道に触れることで客観的に護身武道をみつめなおす。  
4. 知らない相手と相対することにより心の緊張、動揺を経験して不動の心を養うことである。  
5. ルールが違い、普段とは違う戦い方をしなければならぬ。  
6. 護身武道で学んだ精神により、ルールを凌駕し如何に護身武道の戦いをするか思考する事。  
7. 他武道に触れることにより、その武道の長所、短所を知り、護身武道の良い点、改善点を知ることが出来る。  
8. また、個人的に出場することで個人が何らかの気付きがあり、今後の練習に活かせることがあると思えます。  
9. 以上が、他武道参戦をすることの意義だと思えます。出場すること、とても勇気のあることですが、出場すればそれなりの成長が得られると思えます。普段の練習では、味わえない体験をして下さい。

### ◎宣誓 中嶋雅隆武段

我々選手一同は、護身武道精神にのっとり、正々堂々と、競い合っていくことを誓います。平成28年1月10日 選手代表 中嶋雅隆

### ◎心得唱和 平戸師範

道場心得 有段者心得

### ◎ストレッチ 竹下武段

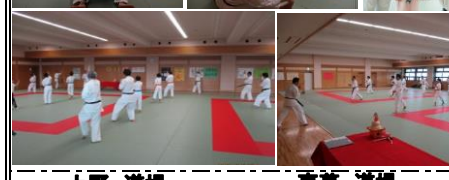
基本練習 長島師範

人間の能力・才能に大差はない、実践と継続が差を生む

第61号 平成27年1月17日 演武会臨時発行  
NPO法人 全日本護身武道連盟 事務局発行責任



★他武道参戦発表会 笠置師範 竹下剛史武段  
★参戦者に挑戦 中嶋雅隆武段 鈴木隆行初段



上野 道場  
東葛 道場  
世田谷 道場  
城北 道場  
本部 道場

☆道場別既定演武 6 道場  
三鷹 道場

石川商店(お肉さん)  
台東区入谷1-9-3 3初代会長の自宅  
TEL:03734720

和菓子処  
千原店  
八千代堂  
合羽橋通り  
千原通り入口  
TEL:036721705

志保園(志保)エナジー(住宅設備)  
ひたちなか市笠野町  
TEL:029274888

浦井商店(すたれ)  
台東区上野6丁目 会長のお店  
TEL:038310844

(恵)カサキ電気工業(電気工事 設計)  
世田谷区祖師谷2-9-26

<b>努力評価賞</b> 鈴木聡崇殿	<b>成田浩昭殿</b> 	<b>世田谷道場</b> <b>努力賞</b> 高橋 元殿	<b>鈴木隆行殿</b> 	<b>城北道場</b> <b>演武努力賞</b> 鈴木琉加殿	<b>長島師範</b> 護身の型 <b>中武師範</b> 短棒
	<b>東葛道場</b> <b>特別評価賞</b> 中野英樹殿		<b>演武優秀賞</b> 中嶋雅隆殿		<b>★師範演武 5名</b>
<b>上野道場</b> 団体自由組演武		<b>努力賞</b>	<b>演武優秀賞</b>	<b>6道場</b>	<b>浦井師範</b> 小太刀 <b>笠置師範</b> ベルト
					<b>大関師範</b> トンファー <b>笠置師範</b> ダブルヌンチャク
	<b>参加賞</b> 根本 明殿	<b>本部道場</b> <b>特別努力賞</b> 大崎博子殿	<b>優秀賞</b> 森 宗則殿	<b>健闘賞</b> 竹村公孝殿	<b>敢闘賞</b> 根本 拓殿
<b>★護身武道教室</b> 館長			<b>優秀賞</b> 加藤大地殿	<b>三鷹道場</b> 相對自由組演武	<b>敢闘賞</b> 林 晃一殿
			<b>特別賞</b> 森 深月殿	<b>三鷹道場</b> <b>特別賞</b> 竹下剛史殿	<b>上野道場</b> <b>敢闘賞</b> 大関達也殿
					<b>健闘賞</b> 竹村太一殿

**閉会式**

※表彰式 中武師範  
※講評 平戸師範

みなさん、本日は演武大会、大変お疲れ様でした。本日の演武を見させていただいて、みなさんとても良く練習されていると感じました。また堂々と演技をして、気合の入った本当に素晴らしいものであったと思います。ただ、中には思うようにできなかった練習通りできなかった、うまく気合を出せなかったと感じている人もいらっしゃると思います。そんな方は、今日のことを忘れず、来年、また再来年とより良いものができるよう頑張ってください。事実、私も二十年以上、演武に携わっていますが、自分も本当にうまく出来たと感じた演武は一度もありません。ですが、演武はそういうものではないかと思えます。どうか皆さんも今日の演武を思い出し、さらに頑張ってくださいと思います。それと、今日の大会の為に指導して頂いた師範の先生方、また組演武と一緒に作り、練習に励んだ道場の仲間として大会に参加することを応援して頂いた家族の人たち、ありがとうございます。また来年、さらに良いものになりますよう、一緒に頑張ってくださいませ。ありがとうございました。

護身武道として目指す方向性として、刀を扱って必要なものとなります。その腕力が技の核となっており、単なる力を抜くということではなく、脱力することにより他に力をつつけていくことにならなければなりません。その実践としての技を行い、気合を合わせにへとつなぎます。

**※整理突破**  
第一の型・第二の型

**※閉会宣言**  
大関師範  
これをもちまして、終了いたします。

この度は、全く予想しなかった最優秀演武賞をいただき、大変恐縮しております。技術が未熟ながら、気合いを入れて演武したことを評価していただきありがとうございます。平戸師範のお話の通り、今の自分に満足せず更なる高みを目指してこれからも稽古に励もうと思えます。 成田浩昭

<b>東芝府中教室</b> 	<b>ひたちなか教室</b> 	<b>世田谷 道場</b> 	<b>三鷹 道場</b> 	<b>本部 道場</b> 
<b>東葛 道場</b> 	<b>城北 道場</b> 	<b>上野 道場</b> 		

平成28年第9回護身武道演武大会 2016/01/10